

特設プログラム

全国大会やHPSC施設等の見学など、トップレベルの選手や施設等を視察することにより、トップアスリートへの気運醸成を図ります。



05 現在在籍しているWAP生のパスウェイプログラム(専門化)

パスウェイプログラムは、様々なプログラムによって育成された個人の能力を評価し、その能力を活かしつつ自分を更に伸ばしてくれる競技(適性競技)を模索することを目的とします。また、中央競技団体とも積極的に連携します。

トライアウト

中学3年生(WAPシニア)を中心に、高い専門性を有する各競技団体指導者による適性評価(トライアウト)を実施し、運動能力の特性に関する情報と競技選択に関する情報の収集を行います。

ヒアリング

測定会の結果データや競技団体による適性評価等をもとに「個人評価分析表」を作成し、その資料を参考に、高校期に向けての適性競技選択を事務局員と協議しながら、最終的に本人及び保護者が意思決定します。

修了生講話

本事業の修了生による、競技を転向・継続した経緯など、将来の競技選択、進学、進路決定の一助となる講話を行います。

中3アスリート生によるプレゼンテーション

中3年アスリート生全員が、今後の夢や目標を達成するために、どのような人生設計をしていくのかなどを発表し、将来の目標設定を明確にします。



06 現在在籍しているWAP生の修了式・オリンピック講話

育成プログラムを修了した中学3年生に修了証を授与するとともに、オリンピックを招いた講話を行います。

